

## ■特長

- ・ VOC量は（一社）日本塗料工業会の目標基準1%以下を達成。また、低臭設計のため居住中の住宅や営業中の店舗、事務所などの室内塗装に適しています。
- ・ 付着性にすぐれ、また、透湿性が良いのでふくれやはがれが生じにくくなっています。
- ・ 従来の水性塗料では抑えることが困難だったタバコのヤニや水性のシミなどの軽微な汚れは、直接塗装して止めることができます。
- ・ 緻密な塗膜を形成し、汚れが内部まで浸透しにくく、汚れても比較的簡単に拭き取ることができます。
- ・ 防藻・防カビ剤を配合しているため、長期にわたり住環境を清潔に保ちます。

## ■被塗物素材

- ・ コンクリート、モルタル、スレート、せっこうボード、屋内木部、ビニルクロスなど

## ■製品要綱

|                                |   |      |
|--------------------------------|---|------|
| 種類・色                           | ハイホワイト、原色および各色  |      |
| 主な用途                           | 戸建・集合住宅、病院、教育施設、店舗、事務所、工場などの屋内外壁、天井、建具、ドア、窓枠など        |      |
| 容量                             | 16kg（ハイホワイト、各色）・4kg（原色）・3kg（各色）                       |      |
| 配合比                            | —   |      |
| 標準塗付量(kg/m <sup>2</sup> ・回)    | 0.11~0.13   |      |
| 標準塗布面積(m <sup>2</sup> /16kg・回) | 120~145   |      |
| 希釈剤                            | 水   |      |
| 希釈割合<br>(重量%)                  | ハケ・ローラー   | 2~10 |
|                                | エアレス  | 5~15 |
| 標準塗装回数                         | 2   |      |
| 可使時間                           | —   |      |
| 指触乾燥時間                         | (10℃) 1時間 (23℃) 30分 (30℃) 20分                         |      |
| 塗り重ね可能時間                       | (10℃) 4時間以上 (23℃) 2時間以上 (30℃) 2時間以上                   |      |
| 光沢                             | つや消し  |      |
| 特化則該当物質                        | 該当物質なし  |      |
| 有機溶剤表示                         | —   |      |
| 消防法による危険物区分                    | 水性の非危険物   |      |
| 材工価格(2022年10月現在)               | ¥1,450.-/m <sup>2</sup> (当該製品のみ・300m <sup>2</sup> 以上) |      |

## ■使用上の注意事項

- ・ 塗料はよくかき混ぜ、均一にしてから使用してください。
- ・ 塗装作業中および乾燥中は換気を十分行い、その後も塗膜が完全に乾くまでの間は、ときどき換気を行ってください。
- ・ 新設塗装の場合は素地に適したシーラー・プライマー・フィラー等を下塗りしてください。
- ・ 塗る面のゴミ、かび、こけ、油分、枯葉などの汚れや、はがれかかった塗膜はよく取り除いてください。
- ・ 塗装中および塗装後24時間は5℃以下にならない場所で使用してください。また温度が85%以上の場合は塗装を避けてください。
- ・ 絶えず結露が発生するような場所、用途での使用は避けてください。
- ・ 降雨、降雪、強風などの場合、または天候不良が予測されるときは外部の塗装を避けてください。
- ・ 新しいコンクリート、モルタルなどのアルカリ質素材は、含水率10%以下、pH9.5以下になるまで十分に乾燥させてください。
- ・ 吸い込みの多い面などを塗る場合は、各種ロック建築用シーラーで適切なものを使用してあらかじめ下塗りをしておいてください。
- ・ ヤニの付着が著しく汚れがひどい場合には、中性洗剤を用いてできるだけヤニなどを除去し、十分乾燥させてから塗装してください。
- ・ ヤニ、シミが著しく、水拭きなどでも落ちない場合にはビニロックV.O-IIシーラーまたはロックカチオンシーラーマルチⅢなどを下塗りに使用してください。
- ・ 木の材質、下地の状況によっては割れ、はがれを生ずることがありますので、事前に試し塗りを実施し、確認してください。
- ・ 木部については、用途（カウンター、テーブル、椅子、棚、床等）により塗装に適さない場合があります。
- ・ ハケ・ローラーなどの塗装用具は水性用を使用してください。
- ・ 標準塗付量は塗装時のロスを考慮に入れた数値です。素地の状態、気象条件、塗装方法などによって異なる場合があります。
- ・ 氷点下で貯蔵しますと凍るおそれがあります。凍った場合は常温で完全に溶かし、よく攪拌してから使用してください。凍ったままでの攪拌や塗装は避けてください。
- ・ 調色には必ず092ライン 水性エパーロック原色または、ロックトーンカララント7000（ベースの7%以内）を使用してください。
- ・ 取扱いの際は製品容器の注意書き、製品カタログおよび安全データシート（SDS）をよく読み、注意事項を厳守してください。

本内容は予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

Copyright © 2022 ROCK PAINT All Rights Reserved.

2022. 10